

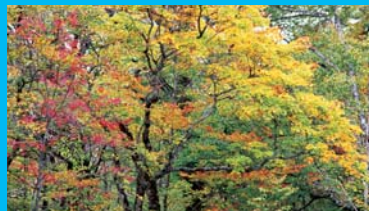
国際ロータリー2620地区

御殿場ロータリークラブ



週報

http://www.gotemba-rc.gr.jp/

御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

第2296回 例会プログラム

- 例 会 場／富岳会本部
- 開 会 点 鐘／12:30 ●国 歌 斉 唱
- ロータリーソング／四つのテスト
- 内 容／職業奉仕月間に因んで
職業奉仕委員会

会 員 慶 事

- 会員誕生日／10月3日 林 則夫君
- 結婚記念日／10月5日 石川又英君 つな子様 ご夫妻
- 10月5日 神谷高義君 和子様 ご夫妻
- 10月5日 芹澤正明君 賀寿子様 ご夫妻
- 10月6日 秋田 敬君 昭子様 ご夫妻
- 10月6日 勝又安彦君 玲子様 ご夫妻

会 長 挨 拶

勝又 敏雄



先週は公式訪問が行われ、ガバナーからR I会長方針・地区の現況・規定審議会の件や、GETSに参加した時のよもやま話等、歯切れの良い挨拶を伺わせていただきました。

例会の前には地区役員とクラブ役員との懇談会が行われ、懇談会の席では、会長所信・クラブ概要・クラブ事業等について説明を行い、ガバナーから、今年度からスタートした「未来の夢計画」（地区財団補助金）についてコメントがありました。また、毎年富士山一斉清掃の折行っているBOAC機墜落慰霊碑前での犠牲者の方々への追悼に、大変興味を示されておりました。梶原会長エレクトからは、青少年交流の家主催で行われるオープンハウス事業に、近隣クラブの参加の呼びかけについて話がありました。その後、ガバナーから、米山奨学会に対する質問があり、続いてロータリーの戦略計画と中核的価値観（奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ）の話があり、最後に御殿場ロータリークラブはまさに高潔性クラブであるとの言葉で懇談会を締めくくっていただきました。大変和やかな雰囲気の中で懇談会を終了いたしました。関係の皆様には早い時間から参加いただき、誠にありがとうございました。

さて、今日は彼岸明けですが、9月23日から10月7日までを二十四節季の秋分で、「生命をたたえ慈しむ春分、先祖を尊いしのぶ秋分」と云われ、秋分の日を中日に、前後3日を合わせた7日間が秋の彼岸です。極楽浄土は真西の遠方にあるとされ、それがはっきりとわかる日ということです。彼岸は仏教国の中でも日本独自の行事で、春には豊作を祈り、秋には収穫に感謝する自然信仰と先祖崇拝が結びついて出来上がったものと考えられています。秋の彼岸の頃咲く彼岸花の実には毒があり、モグラはこの実を好んで食べて死ぬので、モグラ退治の為に水田や墓の周りに植えられました。

また、この頃に見られる秋の七草は万葉集に収録されている山上憶良が詠んだ2首の歌がその由来とされています。粥にして食べて無病息災を祈る春の七草に対して、秋の七草は見ても楽しむものです。

会長挨拶用
QRコード

9/26の出席報告 ※やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
59名	57名	51名	89%	100%

欠席者（6名）

林 則夫君・梶原一正君・長田富夫君
鈴木榮一君・若林洋平君・山内強嗣君



Engage Rotary Change Lives

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

次 回
10月10日の
例 会

★12:30点鐘
★ホテル御殿場館21
★新入会員卓話
池谷正徳君

生命保険と相続(遺言)



(株)ライフプラザパートナーズ
笹 渕 伸 央 様

皆さんご存知のように、先日、婚外子についての裁判の判決が出て、これにあらたな解釈がもたらされることとなりました。相続に、今までとは違う考え方が加わることを意味します。また、再来年の1月より、相続税の基礎控除が減額となります。つまり、相続税を払わなければならない例が増えて、相続の分割協議が揉めることが多くなるということです。この協議が長引くことによって、例えば、配偶者特例が使えなくなったり、小規模宅地の特例が使えなくなり、相続税がかかってくるということがでてくると思われます。ぜひ早めに対策を立てておくということが望まれます。

最初に、相続財産の権利関係についてお話しします。相続人の受け取る財産の権利、これは遺言がない場合を想定してですが、法定相続分で分割することとなります。まず不動産は相続分割合で共有となり、株式は相続分の割合で準共有となります。また預貯金は、相続分割合で当然分割となり、債権債務も相続分割合で当然分割となります。ここで準共有とは、所有権以外の権利を共同所有する状態を言います。

ここで、見落としとしてはならないのは、金銭の借り入れ・貸し付け、不動産の貸し付けについてであります。例えば、会社が銀行などから借り入れているケースでは、社長死亡により、連帯保証債務は相続人に法定相続分で引き継がれます。また、連帯保証債務は債務額が確定しないため、相続税の計算上、債務控除の適用は出来

ないこととなります。会社が倒産して初めて債務額が確定することとなるのです。ここで、連帯保証債務の問題点についてお話ししたいと思います。問題点のまず第一は、連帯保証人になっている社長が先に死亡した場合、連帯保証債務は法定相続分に従って当然分割されるということです。問題点の二は、連帯保証債務は、連帯保証人が債務を肩代わりしなければならないことが確定していないため、相続税の計算上、債務控除の対象とはならないということです。また、社長個人が会社にお金を貸しているケースでは、次のような事態が生じます。

- ①社長死亡により貸付金も相続財産となる。相続税の課税対象。
- ②遺産分割協議が整わない限り、貸付金の権利は相続人で当然分割される。
- ③相続人の中から、貸付金の返還要求が起きる。

それでは、今までお話ししてきましたような問題が生じないようにするためにはどうしたら良いかということ、最初に言いました、早めに対策を立てておくことであり、最も有効なものが、遺言を適切に作成しておくことです。遺言を使えば、相続人の受けとる財産額や分割方法を生前に指定出来ます。遺言のポイントとしては、相続分の指定が出来ること(指定相続分)、遺産分割方法の指定が出来ること、が上げられますが、ここで注意しなければならないのは、遺留分を侵害することは出来ないということです。

現在、相続のことを専門に扱う税理士は非常に少なく、その意味では、このクラブの長田税理士さんは貴重な存在であります。また、生命保険会社でも、この事柄についてはより力を入れて行かなければならないと考えており、私も、相続問題のエキスパートになるべく努力する所存であります。

本日は、お招きいただき、お話をする機会を与えられましたこと、心より感謝申し上げます。

9/12のメーキャップ

9月4日	長 泉 RC	山内強嗣君
9月11日	長 泉 RC	井上 元君
9月13日	裾 野 RC	斎藤 衛君
9月16日	清水北RC	芹澤正明君
9月18日	長 泉 RC	井口俊靖君
9月20日	裾 野 RC	斉藤礼志君
9月20日	E-クラブ	若林洋平君



司会
井口俊靖君



ソングリーダー
豊山 篤君



出席報告
池谷正徳君



皆出席
鈴木崇司君・豊山徹也君



第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<http://www.gotemba-rc.jp/>

会 長○勝又 敏雄
幹 事○橋本 喜市
会報委員長○渡辺 修司